

「たしかめテスト」前後に全教職員で確認しましょう

【学力定着状況たしかめテスト】

- 期 間 10月24日（月）から11月25日（金）
- 問 題 過去に出題された全国学力・学習状況調査問題
- 目 的 実施日時点における、児童生徒の学力定着状況を把握・分析し、授業改善等を通じて、児童生徒に当該学年までの学力を定着させること。

「たしかめテスト」実施前

「たしかめテスト」は、問題が複数ページにわたる、また、解答に当たり、記述だけでなくマークシートがあるなど、**日頃、児童生徒が受けているテストとは形式が異なります。**実施に関わる職員を中心に、「実施の手引き」を熟読し、児童生徒が実力を発揮できるよう、確認と準備をしましょう。

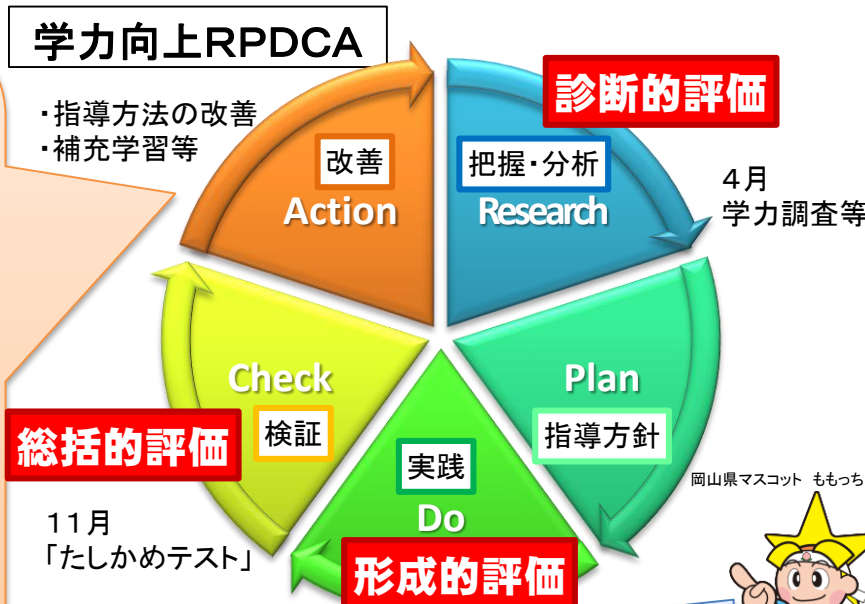
「たしかめテスト」実施後

- ①答え合わせや問題の解説などから、児童生徒の学力定着状況を把握しましょう。
- ②つまずきが見られた問題は、早期解消に向けた取組が行えるよう、日常の授業を工夫しましょう。

例えば・・・

- A問題では補充学習等の機会を利用して、類題を解くなど演習の機会を確保し、定着を図る。
- B問題では、授業中に、誤答を基に正答に導く条件を確認しながら、児童生徒とともに問題を解く時間を確保し、定着を図る。

- ・「ふりかえりプリント集」や「たしかめ・トライシート」等を活用しましょう。



「たしかめテスト」をするのではなく、**「たしかめテスト」で何をするのかが大切です。**

ポイント 「全教職員で取り組みましょう。」
 これまで課題に対して取り組んできた**実践の検証、見直し**の絶好の機会です。管理職と相談しながら、**学校全体で取り組むべきことを提案し、全職員の力で**児童生徒の「できた」「分かった」を増やしましょう。

「たしかめテスト」に関する情報等はこちら。
 10/24には正答例や解答類型を掲載します。
 わかりやすいと好評の「活用に関する解説例」は、1月に掲載します。

